

平成25年度第10回 新たな市政運営の総合的な指針に係る市内策定検討委員会専門部会

日時 2013年9月20日（金）

午前9時30分

場所 職員会館ミーティングルーム

日 程

1 開会

2 議題

- (1) 専門部会，検討委員会の開催結果について（資料1-1～1-3）
- (2) 議員全員協議会の開催結果について（資料2）
- (3) 市民意識調査連動型ワークショップについて（資料3-1～3-5）
- (4) 今後のスケジュール案について（資料4）
- (5) その他

3 閉会

（事務局 企画政策課 内線2171）

平成 25 年度第 9 回新たな市政運営の総合的な指針策定検討委員会専門部
会議事概要

1 日時 2013 年 8 月 6 日（火）午後 3 時～5 時

2 場所 第 3 庁舎 2 階第 3 会議室

3 議題

(1) 専門部会・検討委員会の開催結果について

資料 1 - 1 ～ 1 - 3 について確認するように説明した。

(2) 基本目標の修正について

資料 2 に沿って説明した。基本目標の文章については前文程度からかなりボリュームを持ってきたが、市の取り組みにそれぞれ触れていくということで趣旨が変わってきているのでご理解いただきたい。（事務局）

○ 書きぶりとして、課題を列挙して、目標を最後に書くことで良いか。

○ 箇条書きではどうか。

◇ 項目の網羅性を完全にしていかないと逆に漏れが目立つのではないか。そもそも考え方のみを示していく方向であったため、厳しい。

◇ せめてセンテンスの前後に 1 行空けたらどうか。

○ 不足項目、キーワードについての追加はないか。

◇ 都市基盤のところ、長期的な視点の記載、方向性がないので追記する必要がある。

◇ 市民自治にも安全、安心が位置づけられている。

◇ 安全、安心の目標にセーフティネットが入るのは違和感がある。

○ 検討委員会での議論の行方によって変わるが、部会委員として修正事項等あればお願いしたい。（事務局）

(3) 重点課題、重点施策の評価結果について

資料 3 - 1 ～ 3 - 3 に沿って説明した。評価分析についてどの方法で行うか、指針の期間内の事業進捗が見込まれるか、市長公約等の必須事業が重点化されるかどうかの 3 点について検討いただきたい。（事務局）

○ 資料 3 - 3 で進めることで良い。

◇ 平均値（重要度：3.675、緊急度：3.416）で 4 象限に区

分していく。

- 選挙公約事業の取扱として、元気バザールは22で対応できている。中学校給食は重点施策化しなくても実施する。13地区のまちづくりの推進は、地域経営会議の見直し、市民の機運の観点からも復活すべきである。
- 意見についてメールでいただくこと、7日には部長と意見交換、調整をいただくことをお願いしたい。

平成 25 年度第 9 回 新たな市政運営の総合的な指針庁内策定検討委員会議事概要

1 日時 2013 年 8 月 8 日 (木) 午前 9 時～11 時 40 分

2 議題

(1) 検討委員会・専門部会の開催結果について

資料 1 - 1, 1 - 2 については後程ご確認いただきたい。

(2) 長期的な視点について

資料 2 - 1, 2 - 2, 2 - 3 については, 8 月 26 日の議員全員協議会の資料として想定している。資料 2 - 1 は指針の策定経過, 資料 2 - 2 は市民ワークショップについて集約したもので, 時間があれば改めて説明したい。資料 2 - 3 については, 指針の第 1 章を書き加えたものと第 2 章の課題の頭出しをしたものである。分野別重点課題, 重点施策はとりあえず候補として現状のものを位置づけているが, 後程ご意見をいただきたい。

基本目標については, センテンスを分けている。ご意見をいただきながら文章に反映をさせてきたものである。長期的な課題とめざす都市の姿に区分したものである。本日は文章面ではなく, 項目確認を行いたい。基本目標に関するキーワードをまとめたので, ご確認いただきたい。文章化については 13 日に理事者と事務局で詰めていく。分かりやすい表現, 議会資料の調製についてはお任せいただきたい。

(安全で安心な暮らしを守る)

- 医療, 放射能, 人権, 男女, 平和, セーフティネットは外に移す。地域消防力は残す。救急, 感染症対策については触れていく。
- 「安全」を中心に一義的に捉える。
- 交通事故対策は, 「災害, 事故, 犯罪への不安がない」というレベルにしたい。施策レベルに言及することに懸念される。
- 災害対策, あらゆる災害は大括り過ぎる。

(文化・スポーツを盛んにする)

- キーワードとしては良い。
- 「文化」を中心に捉える。

(豊かな環境をつくる)

- 放射能対策を位置づける。
- 下水道は都市整備のみにして欲しい。
- 環境を中心に一義的に捉える。

(子どもたちを守り育む)

- 子育て支援ニーズの多様化の内容は、「子どもや家庭の状況に応じた相談・支援」である。
- 地域での支えに関しても言及いただきたい。
- 今の子どもも大事であるから、「持続と発展を支える大事な宝」は違和感がある。
- 「問題を抱えた子どもたち」を「支援が必要な子どもたち」に修正する。教育相談はいじめ等特定課題と特別支援教育の両面がある。
- 若者の名称を長期的な課題に追加していただきたい。子どもたちというところには馴染まないの、分野別重点課題のみとなっている。
- 基本目標はそのままで捉えたほうが良い。
- 「子どもたちを育む」を中心に捉える。
- 学校教育活動の充実を分化していくと、教育相談、教育支援などになっていく。どこまでの大きさを示していくのかを意識したほうが良い。
 - 大きくくりにする方向でまとめていく。ぼんやりしていて分からないという指摘の可能性があるの、まとめすぎない程度に、分かりやすく言葉を添えていく。
 - 教育であれば教育相談体制、教育環境、教育活動等の充実で収斂する。

(健康で元気な暮らしを支える)

- 「その人らしくいつまでも生きがいをもって」は文化・スポーツではないか。
 - 「その人らしくいつまでも」は福祉のキーワード、個人の尊重の視点
- 「健康」を中心に捉える。健康都市、元気都市との関係付けを図る。
- 医療はここに集約する。

(地域経済を循環させる)

- 地域経済を循環させることと魅力の発信から選ばれる都市の姿の間に違和感がある。①経済振興②観光振興の両面をめざす都市の姿に反映させる。
- 「経済」を中心に捉える。

(都市基盤を充実する)

- 都市基盤を充実することは目標ではないのではないかと。基盤、下支えであるので違和感がある。経済発展のために交通ネットワークがある、水環境の整備のために下水道がある。
- 「都市整備」を中心に捉える。

(市民自治・地域まちづくりを進める)

- 「市民自治」を中心に捉える。
- 人権，男女，平和は位置づける。
- 「地域まちづくり」を「地域づくり」に修正する。

(共通・複数)

- キーワードについては，単語を示していくのか。
- めざす都市の姿を書いて，取組の視点としてキーワードを書いていく。
「〇〇の□□」レベルで良いのではないかと。
 - 漏れの指摘でも文章の指摘でも同じなので，一定文章化して良いのではないかと。
 - 企画の文章と各部長の思いにすれ違いないようにして欲しい。企画はトーン合わせに主眼を置いてまとめていく。
 - 資料2-3の修正で可能なのでは。
 - 各部長には1-2日までに修正をお願いしたい。
- キーワードの重複が目立つ。例えば安全・安心の捉え方が広がりすぎの感がある。
- ライフスタイルの多様化が何度も出てくる。
 - 人口見通しのなかで含めていく。
- 網羅性確保の点からは大丈夫なのか。
- レベル感の違いはあるが，8つは必要である。
- 基本目標の都市の姿が都市像につながるように意識して欲しい。(市長)

- 基本目標と都市の姿を近似又は区別するように修正していく。
 - キーワードを書いていくのであれば、基本目標とめざす都市の姿は完全に別（成果＝実感）で書いていく。基本目標は行動理念としていく。
- 基本目標のタイトルは分かりやすいように修正していく。
- 長期的な視点で取り組むべき課題と長期的に解決すべき課題が混在しているので、整理をしながらまとめていく。
- 基本目標に対しての修正案を各部長から出して資料2－3のブラッシュアップを行うべきではないか。

(3) 重点課題・重点施策の集約について

資料3－1の6ページからが重要度の高い順になっている。重要度、緊急度4以上は5課題となっている。双方の平均以上は16課題となっている。ただし、市長公約の吸い上げ、事業昇華等を行う必要があり、議論が必要である。全協については、39課題を示していくことが妥当ではないかと考えている。

- 次回以降の検討委員会で意見を聴取するので、内容を確認して欲しい。
- ライフラインが優先されるのは当たり前で、このまま進めることには違和感がある。
- 部長級職員が全庁的な視点で評価したものに加えて、市長公約等の施策レベルでの落とし込みが必要となる。逆に言えば市長公約を意識していないことの結果である。
- 39課題については集約したものであるため、新課題に対する説明、施策の再提示が必要である。
- 39施策と8基本目標との関係性として、それぞれの目標を想定して施策を選定する視点が必要ではないかと思う。加えて、実現可能かどうか、事業があるかどうかという視点も踏まえていただきたいと思う。
 - 紐付けはしないので、その点にも留意いただきたい。
- 緊急度の採点段階で、文化や市民自治は事業までみて判断したつもりである。ぶら下がりの事業で緊急度は判断されると考えている。事業に着手しているから緊急的に終わらせていくことも必要である。もとの77施策でも調べていくべきである。

- 事業の緊急性評価を指針で行うのであれば、予算スキームでも実態その評価に合わせていく。事業レベルを施策に整理した39件と認識している。
- 施策の集約に問題があったのであれば、前回までの指摘事項である。

(4) 議員全員協議会の開催について

8月26日議案説明会終了後、10時30分ごろから開催予定である。

質問内容としては、課題に対するもの、全般に意見を貰うものと2面あるのかと思う。各部からの答弁をお願いする。

- 19日に資料持込後に部長さんには説明する。(13時30分～)
- 議員の聞き取りが困難なので承知しておいていただきたい。

(5) その他

- 資料の取扱について、点数の付いたものについては委員秘としていただけないか。専門部会には既に配布されているので、そちらも対応が必要ではないか。
- 資料3-1, 3-2については、検討委員会、専門部会限りとする。

平成 25 年度第 10 回 新たな市政運営の総合的な指針庁内策定検討委員会議事概要

- 1 日時 2013 年 8 月 19 日（月）午後 1 時 30 分～2 時 20 分
- 2 議題

本日午前中に、26 日の議員全員協議会資料を議会事務局に持ち込んだところである。その内容についてご確認をいただく。

経過としては、12 日までにご意見をいただき、13 日に副市長調整、14 日に再度各部長宛に案を送信したところである。その後市長調整を行い、今回の資料をまとめたところである。

資料については修正できないが、今後にあたってのご意見をお願いしたいと考えている。

(1) 検討委員会の開催結果について

資料 1 については後程ご確認いただきたい。

(2) 議員全員協議会の資料について

資料 2-1 は経過、2-2 は市民ワークショップ、2-3 が二次案である。2-3 の長期的な視点を中心に説明する。資料 2-1 については、経過の表形式について修正をしたものである。資料 2-2 については、アンケート結果等の市民意見を集約して記載したものである。資料 2-3 については、冒頭から朗読する。できるだけ網羅的に表現することで対応しているので、ご理解をいただきたい。今回は議会の意見等を聞いて、最終案に持っていくという位置づけである。（～p11 まで朗読）。p12 については検討経過ということで出しているものであり、足りない等の意見が議員全員協議会であるかも知れないが、「今後、十分に検討させていただく」という答弁になろうかと思う。

【質疑・意見】

- 市長は課題と目指す姿の順が逆では？と言ったと思うが。
 - ◇ 上段が考慮する事項、下段が方向性という意味合いで、市長調整では何も指摘がなかった。
- p10「藤沢駅周辺地区」をはじめとする都市拠点の再整備、という表現でよいか。

☆ 江の島を含めるので、そのような形でよい。

- 都市の持続性について位置づけてほしい。デトロイトのようにならないという意味である。
- 元気都市のイメージ、各部における「元気」を想定してほしい。それを目指していくことも意識してほしい。
- 重点施策に対して、どのような事業を想定しているのかについて質疑があると思う。その場合の対応についてはお願いしたい。

(3) その他

座席，説明文については，23日の朝，メールにて送信する。

全協は議案説明会終了後なので，10時30分頃の開会予定である。座席については6月28日と同様に想定している。

各会派に説明の機会があれば伺ってくるので，関係部については結果をお知らせする。

今回は，10月17日の予定であるが，議員全員協議会での意見等によっては9月中に開催することも想定される。専門部会については9月中に1回は開催する予定である。

議員全員協議会「(仮称) 新たな市政運営の総合的な指針について」(8月
26日) 議事概要

質問等 長期的な視点のうち財政状況の記述が足りないように思う。藤沢市の財政の健全性を主張しつつ、将来の政策的経費の減少を示しているが、財政運営をどうしていくのかという点に言及していないと思う。

回答 健全性を維持しつつ財政運営を進めており、今後も健全化指標等を踏まえながら同様に進めていく。厳しい財政運営は現在も同じ状況である。

質問等 二次案の財政状況の記述からは厳しさが伝わってこない。実質公債費比率、将来負担比率等が健全と言っても、国が決めた基準であり、その国自体が健全とは言えない状況であるから、そうした物差しを前提とすること自体の説得力が低い。決して安穩としていられない状況であり、厳しいことはきちんと示していくべきである。

回答 厳しい状況を示す一方で、これまでの努力をいう点を踏まえ、健全性に言及している。文書だけでなく、図表を含め修正をしていきたい。

質問等 数値、概念図等を含めることは必要である。財政状況についても詳細に示していくべきである。今後の義務的経費の増加を想定すれば、投資的経費は薄氷を踏む思いであるはずである。危機感を持って、それを示していただきたい。

質問等 都市像などは決定事項なのか。安全・安心、生活の向上といった観点は取り入れられているのか。行政サービスを向上する目標を設定するとともに、市民の立場に立った指針とすべきである。また市の仕事をどのように捉えていくか、職員の姿勢を加えるべきである。

回答 都市像と都市像を具体化する8つの基本目標には、長期的に考慮すべき事項などを網羅的に位置づけている。市民の声の反映については、パブリックコメント、郷土づくり推進会議との意見交換、市民ワークショップ等を踏まえてきているが、今後もワークショップの開催を予定しており、地区集会等をと併せて行っていく。

質問等 ワークショップの参加者が少ないが、今後の改善に向けた考えはあるか。

回答 秋に開催するワークショップについては、無作為抽出によるアンケート

調査とあわせた参加依頼をしていくとともに、若い世代からの意見聴取という点で、市内大学にも参加依頼をしていきたいと考えている。

質問等 財政状況においては、長期的な視点で大型プロジェクトを捉えていく必要がある。公共施設等の建替についても財源に大きな割合を占めるなかで、具体的な見通しを示していくのか。

回答 この3年間での喫緊の課題を整理するなかで、長期的に取り組む重要案件として位置づけていく。

質問等 市民の声なき声をどのように汲み取っていくか。市民満足度調査や市民意識調査など、広く暮らしの問題や、市民が望んでいることを調査すべきではないか。

回答 市民意識については、指標化という点も含めて、毎年調査を行い、次の改定にも生かしていく。

質問等 国県との関係として、地方自治体とは言えども国の施策に規制されている。国県の方針に対する態度を指針のなかで表明してはいかがか。

回答 地方分権が進展しており、指針に限らずしっかりと基礎自治体としての住民自治を確立していきたい。

質問等 指針に関しては、これまでの総合計画と違い重点化していくという位置づけでありながら、長期的な視点は網羅的であり、重点施策もこれまでどおり網羅的である。総合計画と変わらない。市長任期の4年に併せて特化した内容でなければならないと考える。また長期的な継続性と短期の計画というところも矛盾を感じる。

回答 長期的な視点については、前回の議員全員協議会でのご意見も踏まえ、長期的なビジョン、考え方として位置づけたもので網羅性を持たせている。第2章については、これから重点化していく。指針の継続性については、あくまでも仕組みの継続であり、市長任期ごとに中味は入れ替えていく。

質問等 藤沢らしさ、鈴木市政らしさが見えてこない。重点方針で市長の方針を明確にしていきたい。施策と事業の体系等についても、例えば、災害に強いまちづくりであれば、防災、公共施設、パートナーシップ、シティプロモーションであれば、地産地消、観光、再生可能エネルギーというように切り口を変え、総花にならないようにする必要がある。

回答 今後のワークショップ等での市民の意見を聞きながら選択，集約等を進めたい。

質問等 総花であれば議決の必要があろうかと思うが，重点化した市長の施策，方針であれば議決は不要ではないか。今後検討していただきたい。

回答 議決については，指針が執行機関の重要な方針であることに鑑み，お願いしたいと考えている。また，この指針の枠組みを担保する，長期的に継続するという意識づけも含めて議決をお願いしたいと考えている。

質問等 市長任期にあわせてということであるから，スピード感を持って取組んでいただきたい。また，歴史・文化にも言及をされているので，知の集約として，文化推進拠点についても重点施策としていただきたい。

回答 今後の重点方針の検討のなかで精査していきたい。

質問等 郷土愛の意識や考え方を学ぶことができる生涯学習の場が必要である。学芸員の設置について重点施策のなかで取組んでいただきたい。

暮らしやすさを創るテーブル（市民意識調査連動型ワークショップ）の実施について

1 目的と概要

総合計画の策定、評価には市民満足度調査や実現度、充足度調査等を実施してきましたが、「(仮称) 新たな市政運営の総合的な指針」の策定と評価に当たり、①市民が重要と考える施策の抽出、②市民による重点施策等に関する意見交換と情報共有を連動させ、更に③市民活動と市政参画への動機付けを加えた事業を実施します。

これは、市民意識調査を連動させたワークショップを開催し、これまで別々に実施していたものを融合させることで、相乗効果を高めるとともに、市民の施策への関心の向上に寄与することを期待するものです。

(1) 市民意識調査の実施（無作為抽出、統計的处理）

無作為抽出した市民に対し、基本目標に対する実現度や重点施策に対する重要度・実現度（満足度）を調査するとともに、ワークショップへの参加を求めます。

(2) 市民意識調査結果を踏まえたワークショップの開催

市民意識調査結果をもとにワークショップを開催します。

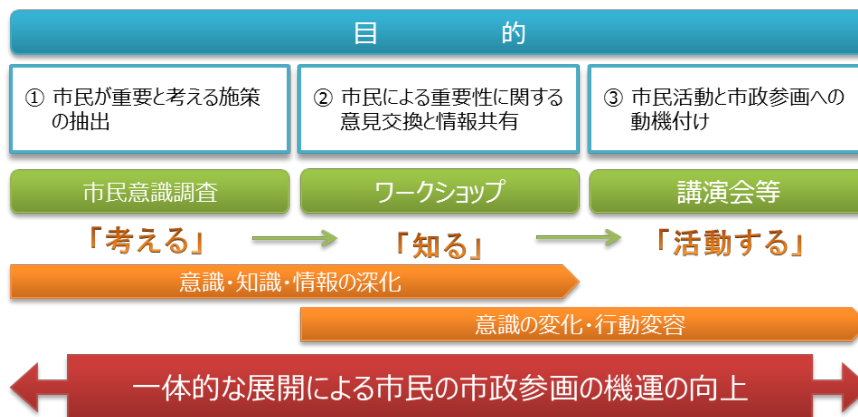
市民意識調査を元にしたワークショップとするため、一定の考え方や疑問点をあらかじめ有していることが想定され、個人の考え方と他者の意見、統計結果を照らし合わせるなかで、より深化した意見交換や深掘りした議論が期待されます。

また、楽しさや学びの要素を加えるため、市長・副市長との対話や講演会を実施し、併せて市民活動の紹介等を実施します。

<「暮らしやすさを創るテーブル」について>

市民意識調査のデータ(テーブル)と意見交換, 懇話等を行う場としての「テーブル」の両方の意味を込めて、融合した一連の事業を「暮らしやすさを創るテーブル」とします。





2 詳細実施内容

詳細実施内容については、次のとおりとします。

(1) 市民意識調査

層化2段（年代・地域）による無作為抽出による郵送法で、市民意識調査を実施する。調査内容は、次のとおりとします。調査項目は、できるだけこれまでの資源を活用するため、市民満足度調査、新総合計画における実現度（当時は充足度）調査等のデータを活用し、経年変化が可視化できるように努めます。

ア 基本目標に関する実現度

新総合計画の「ふじさわ未来課題」から成果として近似するものを選択し、ベンチマーク¹とし、その実現度について調査します。

イ 重点施策候補（39施策）に関する重要度・実現度（満足度）

新総合計画の「戦略目標」、「政策」の成果指標から近似するものを選択し、ベンチマークとし、その重要度、実現度（満足度）について調査します。

ウ ワークショップへの参加可否

ワークショップへの参加意思、保育、手話通訳の必要の有無等は無記名方式で調査します。中止の場合の連絡等はホームページで行うこと、参加はアンケートの提出により自動的に承諾されることを周知します。

エ 自由記述欄

(2) ワークショップ

無作為抽出した調査対象者に向けて、ワークショップの参加案内、申込項目を調査票と併せて送付し、参加を募るとともに、大学生を中心に若年世代への参加を依頼します。

市民意識調査結果を集計し、ワークショップの資料として準備し、参考とし

¹ ベンチマーク 目標とする基準又は状態を評価する基準のこと。

て必要な情報（関連する施策，事業の状況等）を添付した資料を作成します。
本来であれば当日のテーマとなるアンケート結果についての事前送付が必要となりますが，アンケート自体において個人情報収集しないため，当日配布とし，資料のボリュームを抑えつつ，当日に内容報告を行うこととします。

テーマ等については，次のとおりとします。

（ワークショップのテーマ例）

ア 重要度の高い施策・事業や実現度（満足度）の低い施策，事業について，身近なところで，どのようなことが該当しているのかの検討

イ 重要度の高い施策・事業や実現度（満足度）の低い施策，事業について，その原因や改善方法についての検討

ウ 基本目標や重点施策候補の全体の傾向を捉え，相対的な状況についての意見交換

（市民参加を促進する取組案）

エ 市政参画を促す市長との対話，講演会又は市政への市民参加に繋がる活動への誘導（活動紹介）

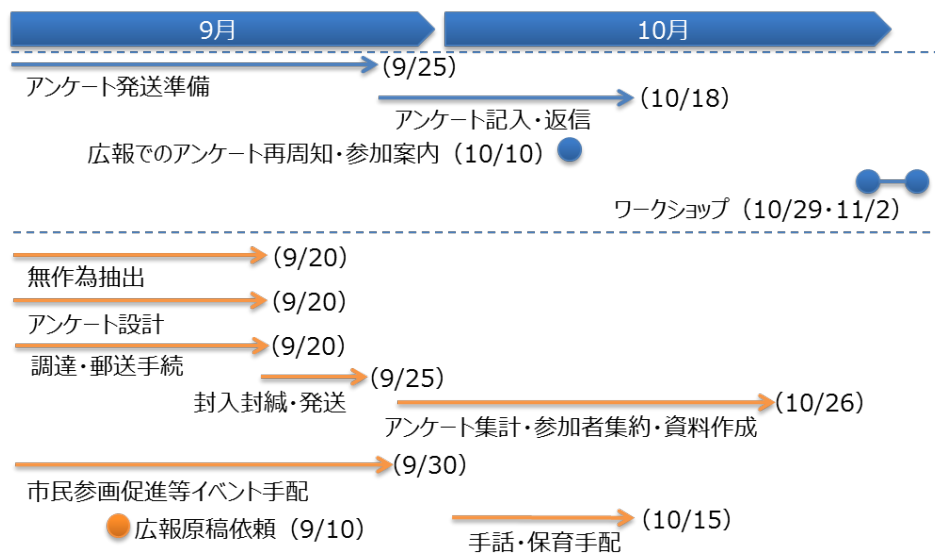
（ア）ワークショップでの意見を市長に聞いてみる。（コーディネーターの要否）

（イ）市政参加につながるミニ講座（手塚明美氏に依頼済）

オ 各地域の地区報，ミニコミ誌，藤沢市市民活動推進センター情報誌，ボランティア情報誌「VOLUNTEERS-ボランティアーズ」等の配布

3 基本スケジュール

基本スケジュールについては，次のとおりとします。



2013年（平成25年）9月25日

市民の皆様

藤沢市長

鈴木 恒 夫

（ 公 印 省 略 ）

「市民生活に関する意識調査」へのご協力についてのお願い

秋涼の候、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

また、平素より本市事業にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、藤沢市では、急激に変化する社会経済情勢に対応し、これからの長期的な市の姿を改めて見直し、その姿を踏まえてこの数年間で確実に進めるべき重点的に取り組む課題を抽出する「(仮称) 新たな市政運営の総合的な指針」の策定を進めています。

この重点的に取り組む課題の選定にあたり、市民の皆様が市政において重要だと思われることやその取組に対してお感じになられていることをおうかがいたく、今回「市民生活に関する意識調査」を実施させていただくこととしました。

対象の方につきましては、本市の住民基本台帳に登録されている方の中から、無作為に2,000人を選ばせていただきました。恐れ入りますが、同封の調査票により、10月18日（金）までにご回答くださいますようお願いいたします。（返信用切手は不要です。）

なお、いただいた回答は、統計をとる目的だけに使われ、それ以外の目的に使用されることや回答者が特定されることはありません。

また、この調査結果をもとに、同封のチラシのとおり市民ワークショップを実施いたしますので、こちらにもぜひご参加くださいますよう、重ねてお願いいたします。

市民の皆様の声にもとづいたより良い市政運営のために、この調査へのご協力をよろしくお願い申し上げます。

お問い合わせ先

藤沢市企画政策部企画政策課

〒251-8601 藤沢市朝日町1番地の1

電 話 (0466) 50-3502

ファクス (0466) 50-8400

e-mail kikaku@city.fujisawa.kanagawa.jp



(仮称) 新たな市政運営の総合的な指針

生活課題を考える 市民ワークショップ

藤沢市では、この数年間に重点的に進める取り組みを位置づける「(仮称) 新たな市政運営の総合的な指針」を策定に向けて検討を進めています。

今回は、無作為抽出による「市民生活に関する意識調査」にご協力いただいた市民の皆様を中心に、調査の集計結果を踏まえて、「こんなことに困っている」「こういうところを良くしたい」など、具体的な意見交換をいただく「生活課題を考える市民ワークショップ」を開催します。

いただいたご意見の結果は、同指針における市の重点施策の検討に反映していきます。皆様のご参加をお待ちしています。

○とき・ところ○

2013年(平成25年)

- ・10月29日(火) 午後6時30分～9時
長後市民センター本館3階ホール
- ・11月2日(土) 午後1時30分～4時
藤沢市役所第3庁舎第3会議室



○内容○

- ・新たな指針の策定経過のご説明
- ・「市民生活に関する意識調査」結果のご報告
- ・調査結果のなかからテーマを決めての意見交換

市長も参加!

くらしやすさを
創る
テーブル

当日は、意見交換の結果発表とあわせて市長との懇話を予定しています。

- ◆ 手話通訳・保育を希望される方は、事前にお知らせください。
- ◆ ご来場に際しては、公共交通機関をご利用ください。

これまでの新たな指針検討内容等については、藤沢市ホームページで公開しています。

<http://www.city.fujisawa.kanagawa.jp/kikaku/page100194.shtml>

台風など諸事情により中止する場合は、市ホームページでご案内します。

お問合せ先 藤沢市企画政策部企画政策課
電話 (50) - 3502 ファクス (50) - 8400



市民生活に関する意識調査（2013年（平成25年））

選択式の回答は、該当箇所のマークを塗りつぶしてご回答ください。

: 空白マーク : 正しいぬりつぶし : 不十分なぬりつぶし

油性マジックのような、裏面ににじむものでの記入はさけてください。記述式の回答は、回答欄からはみ出さないように記入してください。

この用紙は機械で処理します。回答欄以外に書き込みをしたり、用紙を汚したり、折り目を付けたりしないように注意してください。

【ご回答いただいている方について】

(1) 性別をお答えください。

男性 女性

(2) 年代をお答えください。

20歳代 30歳代 40歳代 50歳代 60歳代
 70歳代 80歳代 90歳以上

(3) ご職業をお答えください。

会社員 自営業 団体職員 農林漁業 家事専業
 パート・アルバイト 学生 無職 その他

(4) お住まいの地区をお答えください。

片瀬地区 鶴沼地区 辻堂地区 村岡地区 藤沢地区
 明治地区 善行地区 湘南大庭地区 六会地区 湘南台地区
 遠藤地区 長後地区 御所見地区 分からない

次のページに続きます。



【藤沢全体のことについて】

(5) 次の1～12の項目についてどのようにお感じになりますか？それぞれ該当する欄に1つずつマークしてください。また、1～12の中で生活において重要だと思われるものには、一番右の欄にマークしてください（6つまで）。

		どのように思われますか？						重 要
		すごく そう思う	少しそ う思う	どちら でもない	あまり 思わない	まったく 思わない	わからない	
1	地域で災害への備えができていますと感じますか？	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2	公共施設を次世代のために、より良い状態で引き継げていると感じますか？	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3	地域で支え合っていると感じますか？	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4	市内に文化的な魅力があると感じますか？	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5	健康づくりを支える環境が充実していると感じますか？	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6	市内の工業に活力があると感じますか？	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7	市内の商業に活力があると感じますか？	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8	市内の農水産業に活力があると感じますか？	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
9	市内の観光に活力があると感じますか？	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
10	交通ネットワークが充実していると感じますか？	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
11	スポーツ施設が充実していると感じますか？	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
12	環境に配慮したゴミ処理がされていると感じますか？	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

次のページに続きます。

★マークのしかた



(6) 次の1～12の項目についてどれくらい実現できていると思いますか？それぞれ該当する欄に1つずつマークしてください。また、1～12の中で生活において重要だと思われるものには、一番右の欄にマークしてください（6つまで）。

		今どれくらい実現できていると思いますか？					重 要
		よくできている	だいたいできている	あまりできていない	できていない	わからない	
1	市民が自慢できるまちであること。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2	市民自らが藤沢を良くする活動に積極的であること。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3	豊かな地域の資源を大切に、楽しい体験ができるまちであること。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4	社会的弱者の方が快適に過ごせるまちであること。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5	子どもが、住んでいる地域に誇りを持ち、地域で暮らし続けていること。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6	福祉が充実し、子どもから高齢者まで守られていること。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7	犯罪のない、明るいまちであること。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8	パソコンなどの情報機器を使った学校での教育活動が盛んなまちであること。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
9	食事や食生活を意識した学校生活がなされていること。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
10	消防や救急の活動が充実していて、安心できること。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
11	道路が整備され、快適であること。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
12	自然エネルギーが有効に活用されているまちであること。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

次のページに続きます。

★マークのしかた



(7) 次の1～14の項目の取り組みへの満足度についておうかがいします。また、1～14の中で生活において重要だと思われるものには、一番右の欄にマークしてください（7つまで）。

		どのように思われますか？						重 要
		満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	わからない	
1	自治会活動について	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2	市民主体のまちづくり活動について	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3	高齢者の在宅サービスについて	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4	安心して子育てができる環境づくりについて	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5	新しい産業の立地について	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6	生涯学習の機会や場の提供について	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7	美しい街なみなど、市内の景観づくりについて	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8	斜面緑地や樹木など緑の保全について	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
9	いつでも安心して受けられる医療の充実について	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
10	個性豊かな児童生徒が育成される開かれた学校づくりについて	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
11	保育園の待機児童の解消について	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
12	駅をはじめとする都市の拠点の整備について	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
13	市の北部の道路や住宅の整備について	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
14	橋や下水道の老朽化対策について	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

次のページに続きます。

★マークのしかた



(8) 次の1～10の項目についてどれくらい実現できていると思いますか？それぞれ該当する欄に1つずつマークしてください。また、1～10の中で生活において重要だと思われるものには、一番右の欄にマークしてください（5つまで）。

		今どれくらい実現できていると思いますか？					重 要
		良くできている	だいたいできている	あまりできていない	できていない	わからない	
1	誰もが快適に暮らせ、居心地の良いまちであること。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2	子供が大人になっても愛着の持てるまちであること。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3	災害に対して、市民が不安なく暮らせるまちであること。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4	地域の記憶や文化が継承され、発展すること。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5	まちと自然環境の調和がとれていること。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6	子どもを安心して育てられる環境があること。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7	保健、医療、福祉、健康などの生活環境が整い暮らしやすいこと。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8	産業の活力を高め、地域が元気になること。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
9	移動や利用にあたり、誰でも利用できる道路や施設であること。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
10	市民の意識が高く、市民参加型の地域づくりが進んでいること。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

【その他】

(9) このアンケートについても含め、市へのご意見などがありましたらお聞かせください。

(何も書かなくても構いません。)

(個別にはお答えできませんので、あらかじめご了承ください。)

次のページに続きます。



【市民ワークショップについて】

「生活課題を考える 市民ワークショップ」参加のお誘い

ここまでお答えいただいたアンケートの内容について、「こんなことに困っている」「こういうところを良くしたい」などの具体的な意見交換をいただく「生活課題を考える市民ワークショップ」を行います。意見交換の結果は、市の重点的な取り組みの検討に反映していきます。ぜひご参加くださいますようお願いいたします。

詳細は、同封のご案内をご覧ください。

このワークショップについておうかがいします。

(10) ご参加いただけますか？

- 10月29日（火）（長後市民センター）に参加する。
- 11月2日（土）（藤沢市役所）に参加する。
- 参加しない。
- わからない。

(11) (10)で「参加する」とお答えいただいた方におうかがいします。意見交換する分野の希望はありますか？最もあてはまるものを1つ選んでください。

- 防災・防犯
- 文化・スポーツ
- 環境
- 子育て・教育
- 福祉・健康
- 地域の経済
- 都市基盤（道路・公園・下水道など）
- 自治会・地域の活動
- その他（ ）
- わからない

(12) (10)で「参加する」とお答えいただいた方におうかがいします。意見交換で希望される具体的な内容があればご記入ください。

(例) 地震や津波に不安がある。子どもが自由に遊べる環境があると良い。 など

アンケートは以上です。2013年（平成25年）10月18日（金）までにご返送ください。
ご協力ありがとうございました。

※ ワークショップにご参加いただける皆さまへ

アンケートは無記名での回収となりますので、改めて開催のご案内状等の送付はございません。当日、会場に直接お越しください。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

区分	内容	指標	新総合区分	2011ポイント	新指標
都市像1	郷土愛あふれる藤沢～松風に人の和うるわし 湘南の元気都市～	36 誰もが快適に暮らせ、居心地のいいまちであること。	ふじさわ未来課題	64.2%	
都市像2	郷土愛あふれる藤沢～松風に人の和うるわし 湘南の元気都市～	43 子供が大人になっても愛着の持てるまちであること。	ふじさわ未来課題	68.8%	
基本目標1	安全な暮らしを守る	18 災害に対して、市民が不安なく暮らせるまちであること。	ふじさわ未来課題	38.1%	
基本目標2	文化・スポーツを盛んにする	81 地域の記憶や文化が継承され、発展すること。	ふじさわ未来課題	42.5%	
基本目標3	豊かな環境を創る	35 まちと自然環境の調和がとれていること。	ふじさわ未来課題	66.8%	
基本目標4	子どもたちを守り育む	9 子どもを安心して育てられる環境があること。	ふじさわ未来課題	64.1%	
基本目標5	健康で安心な暮らしを支える	17 保健、医療、福祉、健康などの生活環境が整い暮らしやすいこと。	ふじさわ未来課題	73.1%	
基本目標6	地域経済を循環させる	62 産業の活力を高め、地域が元気になること。	ふじさわ未来課題	33.5%	
基本目標7	都市基盤を充実する	67 移動や利用にあたり、誰でも利用できる道路や施設であること。	ふじさわ未来課題	66.0%	
基本目標8	市民自治・地域づくりを進める	79 市民の意識が高く、市民参加型の地域づくりが進んでいること。	ふじさわ未来課題	43.7%	
施策候補1	災害に強いまちづくりの推進	06 地域で災害への備えができていてと感じる人の割合	成果指標	13.1%	
施策候補2	シティプロモーションの推進	2 市民が自慢できるまちであること。	ふじさわ未来課題	63.1%	
施策候補3	庁舎、市民センター・公民館、学校等の公共施設の再整備の推進	公共施設を次世代のために、よりよい状態で引き継いでいると感じますか？	成果指標	11.5%	
施策候補4	13地区のまちづくりの推進	08 地域に支えられていると実感する人の割合	成果指標	23.7%	
施策候補5	地域コミュニティ活動への支援強化	02_自治会活動に対する満足度	成果指標	17.8%	
施策候補6	市民が実感する市民活動の推進	02_市民主体のまちづくりに対する満足度	成果指標	9.8%	
施策候補7	マルチパートナーシップの推進	3 市民自らが藤沢を良くする活動に積極的であること。	ふじさわ未来課題	38.4%	

区分	内容	指標	新総合区分	2011ポイント	新指標
施策候補8	犯罪のない、明るいまちづくりの推進	市内の犯罪発生件数(刑法犯認知件数)	成果指標	1,076	犯罪のない、明るいまちであること。
施策候補9	スポーツ施設の整備拡充	スポーツ施設利用登録者数			スポーツ施設の充実
施策候補10	郷土文化資産の活用の推進	75 豊かな地域資源を宝に、楽しい体験ができるまちであること。	ふじさわ未来課題	44.4%	
施策候補11	市民文化ゾーンの再整備の推進	市域に文化があふれていると感じている市民の割合	成果指標	23.5%	
施策候補12	「学び」を活用した生涯学習の充実	12 生涯学習の機会や場の提供についての満足度	成果指標	10.7%	
施策候補13	きめ細やかな福祉相談と事業連携の推進	23 福祉が充実し、子どもから高齢者まで守られていること。	ふじさわ未来課題	44.3%	
施策候補14	高齢者福祉施設・居住(居宅)系サービス基盤の整備促進	05 在宅サービスの満足度	成果指標	21.1%	
施策候補15	障がい者の相談支援体制の拡充	31 社会的弱者の方が快適に過ごせるまちであること	ふじさわ未来課題	32.4%	
施策候補16	元気と健康づくりの推進	05 健康づくりを支える環境が充実していると感じる人の割合	成果指標	25.8%	
施策候補17	地域のニーズに即した子育て支援策の充実	03 子育て支援へのさまざまな取り組みへの満足度	成果指標	16.3%	
施策候補18	若者を中心とした自立支援	10 子どもが、住んでいる地域に誇りを持ち、地域で暮らし続けていること。	ふじさわ未来課題	66.2%	
施策候補19	待機児童の解消	待機児童数			待機児童の解消について
施策候補20	再生可能エネルギーの推進	14 藤沢市内住宅用太陽発電系統連携普及率	成果指標	1.9%	自然エネルギーが有効に活用されているまちであること。
施策候補21	環境施設整備の推進	13 リサイクルされているゴミの割合	成果指標	29.2%	環境に配慮したゴミ処理がされていると感じますか。
施策候補22	市内中小企業の活力再生	16 市内の商業に元気があると感じている市民の割合	成果指標	19.6%	
施策候補23	企業立地の促進	15 新しい産業の立地への満足度	成果指標	7.1%	
施策候補24	市内産農水産物の地産地消の推進	16 市内の農水産業に元気があると感じている市民の割合	成果指標	16.1%	

区分	内容	指標	新総合区分	2011ポイント	新指標
施策候補25	地域資源の開拓等による消費観光の推進	年間観光客数	成果指標	11,120,000	市内の観光に活力があると感じますか。
施策候補26	公立病院としての機能強化	05.いつでも安心して受けられる医療の充実への満足度	成果指標	30.4%	
施策候補27	だれもが快適に移動できる交通まちづくりの推進	交通ネットワークが充実していると思いますか？	成果指標	37.2%	
施策候補28	(仮称)街なみ百年条例にもとづく歴史と景観まちづくりの推進	11_美しい街並みなど、都市景観の形成への満足度	成果指標	21.8%	
施策候補29	村岡地区まちづくりの推進	計画策定又は事業進捗率			駅をはじめとする都市拠点の整備
施策候補30	谷戸をはじめとする緑地保全の推進	10.斜面緑地や樹木など緑の保全への満足度	成果指標	23.3%	
施策候補31	藤沢駅周辺地区再整備の促進	計画策定又は事業進捗率			駅をはじめとする都市拠点の整備
施策候補32	西北部のまちづくりの推進	計画策定又は事業進捗率			市の北部の道路や住宅の整備について
施策候補33	土地区画整理によるまちづくりの推進	計画策定又は事業進捗率			市の北部の道路や住宅の整備について
施策候補34	都市インフラ(橋梁、道路、下水道等)の再整備の推進	計画策定又は事業進捗率			橋や下水道の老朽化対策について
施策候補35	安全で快適な道路環境の整備	計画策定又は事業進捗率			道路が整備され、快適であること。
施策候補36	消防力の充実・強化	06_市内の人口1万人当たりの出火件数	成果指標	2.8	消防や救急の活動が充実していて、安心できること。
施策候補37	学校生活に困難がある児童生徒への対応の強化	04.個性豊かな児童生徒の育成や開かれた学校づくりへの満足度	成果指標	9.4%	
施策候補38	教育現場におけるICT化の推進	計画策定又は事業進捗率			パソコンなどの情報機器を使った教育活動が盛んなまちであること。
施策候補39	学校生活における食の充実	計画策定又は事業進捗率			食事や食生活を意識した生活がなされていること。

